

都政に再挑戦！

自民党

やすたか  
ほっち 易隆



生まれ育った足立区発展のため

全力で地域を「歩く」「聞く」「伝える」

**足立、躍進！** 人生100年時代 住むなら足立区

**足立区長・足立区議会議員選挙必勝に向け全力!!**

本年はラグビーワールドカップ、そして翌年のオリンピック・パラリンピックの開催など世界的イベントが東京で開催され、オリンピック・パラリンピック開催での経済波及効果は全国で32兆円、東京都では20兆円とされています。

今後は中小零細企業にまで、その効果が実感できるよう、更なるきめ細かな対応が必要です。

また足立区においては、区内6つ目の大学（文教大学）や区内初の大学病院（東京女子医大東医療センター）の開設など、全国から多くの注目を浴びる区に変貌を遂げています。

これからも地域の皆様の「声」を伺い、地域密着の行動を第一として新たな挑戦を始めます。

そこで本年挙行される足立区長・足立区議会議員選挙において「全員当選」を果たし、発展の流れを前に進め、国・都そして足立区の更なる連携をより強固なものにしていきます。

私も初心を忘れず自民党完全勝利に向けて全力で取り組みます。

皆様のご支援を心よりお願いします。



東京から、  
日本を取り戻す。

参議院選挙・東京選挙区は **たけみ 武見けいそう**

ほっち易隆 プロフィール

昭和51年3月 足立区生まれ；千七（現：桜）小・足立十五（現：青葉）中・東京都立江北高校  
国際武道大学体育学部（中学3年時、父をガンで亡くし、その後奨学生として過ごす。中・高・大学  
とバスケットボール部にて活躍）卒業後、衆議院議員 鳩山邦夫 秘書、サラリーマン生活を経て、  
東京都議会議員 三原将嗣・衆議院議員 鴨下一郎 秘書、平成19年足立区議会議員初当選（連続二期）  
平成25年 東京都議会議員初当選、平成29年二期目の挑戦も次点で惜敗、捲土重来を期して全力で  
活動中。現在：都議会自民党参与、自民党都連青年局・副部長、自民党足立支部連合会・副会長